



千葉市立千城台南中学校

令和8年度 6号

発行日 令和8年9月1日(火)

043-237-1521

◆「過去には感謝、現在には努力、未来には希望」◆

校長 横田 俊之

長く、暑い夏休みが終わりました。皆さんは令和8年の夏休みはどのように過ごしましたか。普段の学校生活では体験できないことを経験した人もいることでしょう。皆さんが「児童」「生徒」「学生」でいる間は夏休みが長期間であることが多いと思います。まだ何度かチャンスはあると思います。「長期の休み」でなくては経験できないこと、更に自分を高められることは何かを考えて、ぜひ挑戦してみてください。

ところで最近夏の暑さは異常です。昔から1日の最高気温が25℃を超える日を「夏日」、30℃を超える日を「真夏日」と呼んでいましたが、最高気温が35℃を超える日も珍しくありません。そこで気象庁は2007年4月に「猛暑日」を設定しました。さらに今年の4月には最高気温が40℃を超える日を「酷暑日」と追加しました。今のところ千葉市では「猛暑日」にはなりましたが、「酷暑日」になることはありませんでした。しかし今後はどうなるのかはわかりません。夏の異常な暑さやゲリラ豪雨などの異常気象が続いている状況を考え、環境問題には一人一人が真剣に考えなくてはいけないと思います。

さて、人が誰でも平等に持っているもの（与えられているもの）は、1日「24時間」という時間です。「現在（今）」は一瞬で過ぎ去り「過去」になります。中学校の3年間も、一瞬で過ぎ去る「現在（今）」の積み重ねです。最近、私はこんな言葉を目にしました。

「過去には感謝、現在には努力、未来には希望」

「過去」にいろいろなことを経験したからこそ今の自分がいる。その過去に感謝。そして「今」、その一瞬をしっかりと努力する。その努力の積み重ねが、いずれ「現在（今）」となる「未来」の希望につながる、ということだと思います。

皆さんは毎日の学校生活（授業や委員会、部活動等）をはじめ、習い事や塾など様々な活動をしていることと思います。その活動の中で、今行っている「努力」は必ず皆さんの「財産」となります。一日一日を大切に、「現在（今）努力」することを忘れずに過ごしていきましょう。

◆生徒会選挙公示◆

本校では、次期生徒会役員及び各専門委員会委員長を選出するための生徒会選挙が公示されました。これにより、立候補を希望する生徒は、所定の手続きを経て届け出を行うことになります。

生徒会活動は、日々の学校生活をよりよいものにしていくために、生徒の声を受け止め、さまざまな活動や行事の企画・運営に関わる大切な活動です。その中心となる代表を自分たちの手で選ぶ生徒会選挙は、学校づくりに主体的に参加する貴重な機会でもあります。

今後は、立候補者による演説などを通して、それぞれが学校への思いや今後取り組みたいことを全校生徒に伝える場が設けられます。生徒の皆さんには、候補者の考えや公約にしっかりと耳を傾け、千城台南中学校の一員として、責任をもって一票を投じてほしいと思います。

◆ 9月1日は防災の日です ◆

本日9月1日（火）は「防災の日」です。本校では、秋季休業明けの10月14日（水）に避難訓練の実施を予定しています。今回は「地震に伴う火災」を想定しての訓練です。秋休み明けではありますが、一人一人が自覚をもって行動し、静かに、そして速やかに移動して、校舎から校庭への避難行動を確実に行うことができるようにしたいと考えています。地震や火災といった災害が実際に起きた時には、いかに冷静に判断し、行動できるかが大切です。

また、8月29日（土）には、本校を会場として避難所運営委員会が行われました。市内各所で防災・減災に向けた関係機関や地域の連携確認が進められました。学校は、災害時に地域の避難所となることもあります。こうした取組を通して、日頃から学校・家庭・地域が連携し、いざという時に落ち着いて行動できる備えを整えていくことの大切さを改めて感じます。

各家庭におかれましても、避難場所や連絡方法、非常持ち出し品の確認など、災害時にどのような行動をとることが望ましいかについて、ぜひご家族で話し合う機会を設けていただきたいと思います。

◆小中連携の取組 千城台みらい小学校での講話◆

7月13日（月）、本校の黒須教諭が千葉市立千城台みらい小学校を訪問し、小学生の皆さんに向けて講話を行いました。

今回の講話では、中学校の「生徒指導主事」の立場から、中学校での生徒との関わりや、中学生に対して行っている生活指導について話をしました。また、小学生の皆さんにとって「やってはいけないこと」や、中学校進学に向けて「今のうちからできるようになってほしいこと」についても、具体的に伝えました。

小学校から中学校へ進学すると、学習や生活の面で新しい環境に向き合うことになります。その中で、きまりを守ること、相手の気持ちを考えて行動すること、自分で判断してよりよい行動をとることは、とても大切です。今回の話が、小学生の皆さんにとって、中学校生活を少しでも身近に感じ、これからの学校生活をよりよくしていくきっかけになればと思います。

本校では、今後も小学校との連携を大切にしながら、児童生徒が安心して進学し、充実した学校生活を送ることができるよう努めてまいります。



◆夏休み明けの1週間を大事に◆

夏休みが終わり、通常の生活が始まりました。生活のリズムは戻っていますか？また、何か困っていることはありませんか？夏休み明けに、困っていることがあるのに、人に言えずにそのままにしているケースが少なくないようです。心配なことがあれば、先生方に相談をしてください。課題があれば、早いうちに解決して、充実した生活ができるようにしていきましょう。